

受診の前日までに必ずお読み下さい。

ドック・健診を 受けられる方へ

- 予約制となっておりますので、コース変更、予約日の変更、キャンセルなどは **1週間前まで**にご連絡ください。
- オプション検査追加ご希望の方は、受診日の **1週間前まで**にご連絡ください。
- コロナウイルスやインフルエンザなど、感染症が疑われる方、体調不良時の受診はご遠慮ください。
- お子様連れでの来院はご遠慮ください。
- 感染症対策のためマスクの着用をお願いします。胃カメラ検査ご予約の方は、胃カメラ検査で使用するマスクも併せてご用意してください。
※検診着にはポケットがないため、必要な方は手さげ袋等をご持参ください。

—お問い合わせ先—

 地方独立行政法人那覇市立病院 健診センター

予約専用電話番号：098-884-5106

予約専用電話番号を変更致しました。

—お問い合わせ時間—

月曜日～金曜日 9:30～16:00

(土曜日・日曜日・祝日除く)

緊急時連絡先：098-884-5111 (代表)

必ずお持ちいただくもの

①マイナンバーカード

※①をお持ちでない方、保険証利用登録がない方は次のいずれかをお持ちください。

お忘れになった場合、受診できません。

- 健康保険証
- 資格確認書
- 資格情報のお知らせ
- 高齢受給者証・後期高齢者医療被保険者証（後期高齢者医療制度の方）
- 生活保護受給証明書（生活保護受給者の方）

加入する健康保険等が変更になった場合は必ずご連絡ください。

②各種受診券

- 受診券または利用券（お持ちの方のみ）
- 特定健診受診券 ●長寿健診受診券
- 市町村がん検診受診券 ●婦人科クーポン券

※お忘れの場合は、検査を受けることができません。

③健康調査票、がん検診個人票など（あらかじめご記入ください。）

◎氏名、生年月日、住所、電話番号などをご確認ください。

◎未記入の場合、検査開始が遅くなりますのでご了承ください。

④採尿（朝一番の尿を採取してください。）※該当者のみ

⑤採便（受診日の1週間前より採取可能です。）※該当者のみ

＊2日分採取できない場合は、1日分でもお持ちください。

＊1日分採取後、24時間以上あけて2日目を採取してください。

※尿、便それぞれの容器には必ず氏名を記入してください。

また、採取した容器は各々の袋に入れてください。

（尿、便の容器は一緒の袋に入れないでください。）

⑥喀痰（3日分、容器には必ず氏名を記入してください。）※該当者のみ

⑦眼鏡、コンタクトレンズ、ケース

（コンタクトレンズをご使用中で眼底検査・眼圧検査のある方は、検査の際にはずしていただきます。）

⑧お薬手帳、または薬の説明書（服用中の方のみ）

～ 女性の方へ ～

【 生理中の方 】

尿検査・便検査・子宮がん検診を受けられない場合があります。

乳がん検診については、生理期間外の検査が望ましいです。

受診日が生理期間に重なる方は、日程の変更をお願いします。

【 妊娠中、妊娠の可能性がある方へ 】

放射線を用いた検査（胸部レントゲン・胃レントゲン（バリウム）・マンモグラフィー検査など）、胃内視鏡検査（胃カメラ）は原則として受けることができません。

※胎児への影響をさけるため

【 授乳中の方へ 】

胃レントゲン（バリウム）、マンモグラフィーは受けることができません。

また、胃内視鏡検査（胃カメラ）では鎮静剤を使用することができません。

※薬剤の影響が母乳にでる可能性があるため

【 マンモグラフィーを受けられる方へ 】

検査当日の『制汗スプレー』などのご使用はお控えください。

（レントゲン画像に映ることがあり、診断の妨げになることがあります。）

抗血栓薬（血液をサラサラにする薬）を内服中の方はお申し出ください。

下記に該当する方は、マンモグラフィー検査を受けることができません。

- ・ 心臓ペースメーカーのある方
- ・ 妊娠中、妊娠の可能性のある方
- ・ 豊胸手術を受けた方
- ・ 授乳中及び卒乳後6ヶ月以内の方

【 腹部エコー検査を受けられる方へ 】

日本人間ドック学会のガイドラインに準じて、下腹部臓器（子宮・卵巣・膀胱）は検査の対象外となります。婦人科系のエコー検査をご希望の方は「経膣エコー検査」をお申し込みください。

※経膣エコー検査は子宮がん検診とセットでの受診が必要です。

注意事項

- 検査前日**：夕食は消化の良いものを午後8時までに済ませてください。

※アルコールは飲まないでください。

- 検査当日**：朝食、飲み物（水以外）、タバコ、ガム、あめなど一切口にしないでください。

※少量でも食事をとっている場合は、正確な検査結果が得られないため、検査が中止になることがありますのでご注意ください。

水は午前6時までコップ1杯（約180cc）飲んでもかまいません。

- お薬**：常用の薬がある方は、必ず健診前にかかりつけ医に相談し、その指示に従ってください。

高血圧・心臓病の薬は、当日の朝6時までに少量の水で内服してください。

※インスリン注射治療中の方は、必ず事前に主治医に相談しその指示に従ってください。

※自己判断でインスリン注射をした方は、当日キャンセルになります。

- その他**：空調を寒く感じる場合がございます。必要な方はご自身のひざ掛けや上掛けをご持参ください。

検査が中止になる場合

- 検査当日の朝、食事を1口でも取ってしまった場合
- 発熱や、風邪症状など感染症を疑う場合
- 検査当日、血圧や心電図に異常が認められる場合など、医師の判断により、胃カメラや胃レントゲンその他の検査が中止になることがあります。

胃レントゲン検査を受けられる方へ

【 検査方法 】

バリウム（造影剤）を用いて、食道・胃・十二指腸をレントゲン撮影する検査です。
胃を膨らます発泡剤（炭酸）とバリウム（造影剤）を飲み、検査台の上で横になったり、うつぶせになったりして、身体の向きや位置を変えて動いていただく必要があります。
当センターでは鎮座剤（胃の動きを抑える注射）は使用しておりません。

《 胃レントゲン検査が適さない方 》

- お腹の手術を受けたことのある方や便秘のひどい方
（検査後にバリウムをうまく排出することができずに、腸閉塞などを起こす危険性があります。）
- 身体的に体を動かすのが困難な方
（検査台からの転落の危険性があります。）
- 食べ物や水分の飲み込みがうまくできない方
（バリウムをうまく飲み込めず、誤嚥（誤って気管に入る）の危険性があります）
- バリウム（造影剤）にアレルギーがある方
- 75歳以上の方（受診者の安全性を考慮）
- 妊娠中、授乳中、妊娠の可能性のある方
- 体重 130kg 以上の方

《 胃レントゲン検査後の注意事項 》

- 検査終了後すぐに、多めの水（コップ2杯程）で下剤2錠を飲んでいただきます。
- バリウムは体内に吸収されることなく、胃から小腸、大腸へ進み最終的には肛門から排出されます。そのため、水分をたくさんとって早めに白い便を出すようにしてください。そうしないと、腸の中で固まって排出しにくくなってしまいます。注意してください。
- 検査終了後1日経過してもバリウム便（白い便）が全く出ない時や、急に腹痛が伴う場合は、近隣の医療機関を受診してください。

お問い合わせ 那覇市立病院 健診センター 電話：098-884-5111（代表）

胃内視鏡検査を受けられる方へ

【 検査方法 】

胃内視鏡検査は、口または鼻から内視鏡（カメラ）を入れて、食道・胃・十二指腸を調べます。

それぞれの長所、短所や適応について下記の表を参考にしてください。

当健診センターでは、嘔吐反射や苦痛の少ない経鼻内視鏡検査を推奨しております。

特徴	経口内視鏡	経鼻内視鏡
前処置	●消泡剤と粘液除去剤を飲みます ☆ 咽頭反射を抑える為に咽頭部に十分麻酔をかけます ●必要時、鎮痙剤（胃の動きを抑える注射）を行います	●消泡剤と粘液除去剤を飲みます ☆ 鼻腔のむくみをとる薬や麻酔液を鼻に点鼻し、麻酔剤を塗布したチューブを挿入します ●必要時、鎮痙剤（胃の動きを抑える注射）を行います
咽頭反射の有無	カメラが舌に触れることにより、咽頭反射が起こりやすい（鎮静剤の使用により多少軽減されます）	カメラが舌に触れないので、咽頭反射は起こりにくい（ただし、全く反射がなくなるわけではありません）
検査後の不快感や痛み	咽頭痛・腹満感などが起こる場合があります	鼻の痛み・鼻汁・鼻出血・耳閉感・咽頭痛・腹満感などが起こる場合があります
適応		●咽頭反射の強い方
不適応	●局所麻酔薬（ヤマト）にアレルギーがある方	●血液疾患などによる出血傾向がある方 ●鼻の既往がある方、副鼻腔炎・蓄膿症・アレルギー性鼻炎がある方 ●局所麻酔薬（ヤマト）にアレルギーがある方

※ 検査当日、義歯（入れ歯）については自己管理をお願いします。

《 鎮静剤について 》

経口内視鏡の場合、ご希望により鎮静剤（緊張を和らげる薬）を注射します。

- ※ ただし、車やバイクの運転はできません。
- ※ 心臓疾患・脳血管障害・呼吸器疾患・緑内障（高眼圧）治療中の方は、使用できない場合があります。
- ※ 70歳以上の方・授乳中の方はご利用できません。
- ※ 鎮静剤を使用した場合は、2,200円の追加料金となります。

《 組織検査について 》

胃内視鏡検査を実施するにあたって、検査中に異常所見（潰瘍・ポリープ・ビランなど）を認め、医師の判断で必要とした場合、病理検査（悪性の有無を調べる検査）を行うことがあります。

- ※ 組織検査を受けた場合は、保険扱いとなり一部ご負担金をいただきます。（保険証をお忘れの方は、全額自己負担となります。）

《 抗血栓薬内服中の方へ 》

- ※ 抗血栓薬（血液をサラサラにする薬）は中止せず、内服継続してください。（抗血栓薬中止による脳梗塞、心筋梗塞の発生が非常に懸念されるため）
- ※ 抗血栓薬を内服中の方は、出血をきたしやすいため生検（組織検査）をおこなうことはできません。生検が必要だと判断された場合は、紹介状を発行致しますので、かかりつけ医療機関（主治医）を受診してください。

《 サプリメントの内服について 》

- ※ 胃内視鏡検査を受ける方は、前日の朝よりサプリメントの内服を中止してください。

《 胃内視鏡検査が適さない方 》

- ※ 妊娠中、妊娠の可能性のある方

MR 検査を受けられる方へ

【 検査方法 】

MR 検査とは、磁気を用いた検査で、頭部のタテ、ヨコといった輪切りの断面画像を写真にする検査です。放射線を使用しないので被曝の心配がありません。脳梗塞などの発見に有効です。また、造影剤を使用せずに、頭部の血管だけを立体画像化し、脳動脈瘤など血管障害の発見にも役立つ検査です。

※認知症検査ではありません。心配な方は専門機関を受診してください。

※下記のものを取りはずしてください。

- 時計、指輪、ネックレス、イヤリング、ピアス、ヘアピン、かつら、眼鏡、コンタクトレンズ、補聴器、入れ歯、貼り薬、エレキバン、ブラジャー、スリッパなど
- 化粧品（マスカラ、マグネットつけまつげ、マグネットネイルミラーネイル、ストーン付きネイル、マニキュア、増毛スプレーなど）には、金属成分が含まれているものがある為、化粧を落としてください。

《 MR 検査にあたって事前の注意事項 》

※下記に該当する方は検査が受けられない場合がありますので、受診者様本人にてかかりつけ医療機関（主治医）へ事前にご確認ください。

- 心臓ペースメーカーのある方
- 妊娠中、妊娠の可能性のある方
- 外傷や手術で人工関節や脳動脈瘤クリップ、血管ステントなどの金属物、静脈ポートが体内に入っている方
- 閉所恐怖症など狭い場所が苦手な方
- 歯科矯正中の方（インプラント・ブリッジ）
- アートメイク、刺青

健診(検診)コースの方は、結果説明はありません。

約 4 週間後の紙面報告になります。ご了承ください。

ドック検査項目一覧（基本）

※赤字は特定健診項目内容です。

金額はお手元の受診券をご確認ください。

検査項目	検査内容	人間 ドック	脳 ドック	脳・人間 ドック併用	一般健診 (けんぽ)	健康診断 (法定健診)	特定健診
診察	甲状腺・胸部・腹部などの触診・聴診	●	●	●	●	●	●
身体測定	身長・体重・体脂肪率・腹囲・BMI・肥満度	●	●	●	●	●	●
血圧測定	血圧	●	●	●			●
眼科	視力検査	●		●	●	●	
	眼圧検査	●		●			
	眼底検査	●	●	●			
聴力	聴力判定	●		●	●	●	
呼吸器	胸部レントゲン検査	●		●	●	●	
	肺機能検査	●		●			
循環器	安静心電図	●	●	●	●	●	
消化器	胃レントゲン検査	●		●	●		
	※胃カメラ検査への変更は追加料金となります。						
	●鎮静剤なし（経鼻・経口）→5,500 円						
	●鎮静剤あり（経口のみ）→7,700 円						
大腸	便潜血反応(2日法)	●		●	●		
腹部超音波	肝臓・胆のう・膵臓・脾臓・腎臓他	●		●			
腎機能	尿酸・クレアチニン	●	●	●	●	●	●
	eGFR	●	●	●		●	●
	尿素窒素	●		●		●	
尿	蛋白・潜血・糖・ウロビリノーゲン・PH・比重	●	●	●	●	●	●
肝機能	AST(GOT)・ALT(GPT)・γ-GT(γ-GTP)	●	●	●	●	●	●
	総蛋白	●	●	●			
	ALP	●		●			
	アルブミン・LDH・総ビリルビン・A/G 比	●		●			
B 型肝炎	HBs 抗原	●		●			
C 型肝炎	HCV 抗体	●		●			
脂質	総コレステロール	●	●	●	●	●	
	コレステロール (HDL・LDL・Non-HD)・中性脂肪	●	●	●	●	●	●
糖代謝	空腹時血糖値・HbA1c	●	●	●	●	●	●
膵機能	アミラーゼ	●		●			
筋酵素	CPK	●		●			
血液一般	赤血球数・白血球数・血色素量・ヘマトクリット	●	●	●	●	●	
	血小板数・MCHC・MCV・MCH	●	●	●			
血清	梅毒・CRP・RA(RF)	●		●			
MR(脳)	MRI・MRA		●	●			
頸動脈エコー	頸動脈		●	●			
料金（円・消費税 10%込み） ※すべて総額表示		33,000	36,850	55,000	18,865	9,350	(※)

加入なさっている健康保険組合によって、検査内容が異なる場合があります。

～ オプション検査について ～

オプション検査の追加ご希望の方は、受診日の 1 週間前までにご連絡ください。

直前のお申し込みには、お応えできない場合がありますのでご了承ください。

※オプション検査について、結果説明はありません。

約 4 週間後の紙面報告になりますのでご了承ください。

(消費税 10%込み)

検査項目	料金	備考
脳 MR 検査セット (頸動脈エコー含む)	22,000 円	脳腫瘍、脳梗塞、脳動脈瘤など脳の病気の有無を調べることができます。(ペースメーカーや体内に金属物が入っている方は受けられない場合があります。) 認知症検査ではありません。
胸部 CT	10,450 円	肺がんは、日本人の死亡数がとても多い疾患です。レントゲンでは心臓や血管に隠れて早期の肺がんが写りにくいことが多く、その場合 CT 検査が大変有効です。(ヘビースモーカーの方、身近に喫煙者がいる方、肺がんが心配という方におすすめします。)
腹部エコー	5,500 円	おなかに超音波をあて、各臓器の異常の有無を調べます。
甲状腺エコー	3,850 円	喉の部分にある甲状腺に超音波をあて、甲状腺の異常の有無を調べます。
心臓エコー	8,800 円	超音波を心臓にあて、心臓の異常の有無を調べます。 (単独では受けられません。心電図検査も必要になります。)
心電図(安静時心電図)	1,650 円	心臓の動きに関するさまざまな異常を調べます。
頸動脈エコー	3,850 円	超音波で首の頸動脈を視覚的に観察して、血管壁の厚みや血管のつまり具合、動脈硬化の有無を調べます。
血圧脈波検査 (ABI)	1,650 円	両手両足の血圧と脈拍を同時に測定することで、血管硬さや血管つまり具合を測定します。
大腸カメラ検査	13,200 円	大腸の観察、ポリープ、がんの有無を調べる検査です。 ポリープの切除はできません。(後日の検査になりますのでドック・健診と同日に受けることはできません。)
骨密度(超音波)	1,980 円	超音波をかかとの骨にあて骨密度を測定します。骨粗鬆症が気になる方、閉経後の女性の方におすすめします。
尿沈渣	660 円	腎機能や尿路の異常を調べる検査です。 (がん検診のみの方は追加ができません。)
鎮静剤 (胃カメラ経口のみ)	2,200 円	胃内視鏡検査による苦痛や嘔吐反射を和らげます。70 歳以上の方、授乳中の方はご利用できません。

※ 注意：検査項目については人間ドック及び脳ドックの中にふくまれているものもあります。

コースの内容をご確認の上お申し込みください。

～ 女性におすすめオプション ～

検査項目	料金	備考
マンモグラフィー (1 方向)	3,520 円	乳房専用の X 線撮影検査です。40 歳以上の方におすすめします。 右乳房、左乳房（内外斜位方向）
マンモグラフィー (2 方向)	5,720 円	乳房専用の X 線撮影検査です。40 歳以上の方におすすめします。 右乳房、左乳房（内外斜位方向・頭尾方向）
乳腺エコー	3,300 円	超音波を用いて乳房の異常の有無を調べる検査です。 20 代、30 代の方におすすめします。
マンモ(1 方向)＋乳腺エコー	5,500 円	セット料金
マンモ(2 方向)＋乳腺エコー	7,700 円	セット料金
子宮頸がん	3,190 円	子宮入口を観察しながら細胞を軽く擦り取って調べる検査です。
経膈エコー	5,830 円	膈からエコーを用いて卵巣、子宮など、内診ではわからない病変を調べる検査です。水曜日予約不可、人数制限があります。 (単独では受けられません。子宮頸がん検査も必要になります。)
HPV 検査	4,510 円	子宮頸がんの原因ウイルスに感染していないか調べる検査です。 (単独では受けられません。子宮頸がん検査も必要になります。)

※注意事項は P2「女性の方へ」をご参照下さい。

～ 血液で調べるオプション ～

検査項目	料金	備考
前立腺がん検査 (PSA)	2,200 円	尿の出が悪い、排尿回数が多いなど症状がある方におすすめします。50 歳以上の男性におすすめの検査です。
甲状腺ホルモン (TSH) 検査	2,090 円	体重の減少、手指のしびれなどの症状がある方や甲状腺が気になる方におすすめします。
BNP 検査	1,650 円	心臓の異常の有無を調べる検査です。心不全の早期発見に役立ちます。
ヘリコバクターピロリ抗体検査	2,420 円	血液のピロリ菌に対する抗体の有無を調べる検査です。 胃カメラ検査・バリウム検査を受ける方のみ追加可能です。
ペプシノゲン検査	2,090 円	胃粘膜の萎縮や炎症の有無を調べる検査です。バリウム検査を受ける方、あるいは胃検査を受けない方のみ追加可能です。
血中インスリン検査	1,650 円	血液中のインスリンの量を調べる検査です。 血糖値が気になる方におすすめします。
血液一般セット	1,540 円	貧血や体内に炎症がないかを調べる検査です。 (赤血球数・白血球数・血色素量・ヘマトクリット・血小板数・MCHC・MCV・MCH)
鉄代謝検査	440 円	貧血をより詳しく調べる検査です。検査コースによっては追加できない場合があります。(血清鉄・不飽和鉄結合能 (UIBC))
貧血検査セット	1,980 円	上記の血液一般セットと鉄代謝検査を併せた検査です。

【 結果の送付について 】

約4週間後に郵送いたします。

健診（ドック以外）のコースの方は、医師からの結果説明はありません。
紙面報告になります。

【 お支払いについて 】

- お支払いは現金または各種クレジットカードとなります。
取り扱いクレジット：VISA・JCB・Master・OCS・NICOS など
- 身体的理由、その他の理由などでコースの項目を一部受けない場合においても、セット料金の為、原則、料金の差額調整はございません。
- 受診日（健診）当日、受診券・健康保険証をお忘れの場合は全額窓口支払いとさせていただきますのでお忘れなようご持参ください。

※領収書の再発行には応じられませんので、紛失しないよう大切に保管をお願い致します。

※領収書を複数枚に分けての発行は致しかねますので、予めご了承ください。

- 支払場所：5階 健診センター

※保険扱い分は、1階会計窓口での支払となります。

【 台風時のお知らせ 】

暴風圏内に入り、路線バスが運休した場合、お休みになりますのでご了承ください。

振替日程につきましては、改めて日程調整のお電話をさせていただきます。

個人情報保護について

ドック・健診で得られた個人情報は、健診後の支援、研究発表などの統計資料以外には使用することはありません。

なお、市町村や健保組合、共済会、事業所などを通して受診される方につきましては、各窓口担当者へ健診結果をお送りする場合がございます。

事前に各窓口担当者より皆様へ同意を得ることになっておりますので、ご不明な点は各窓口担当者へご確認ください。

2024年4月現在